

11月30日は「三鷹市平和の日」

市は、今年3月に『三鷹市における平和施策の推進に関する条例』を『三鷹市平和推進条例』に改めるとともに、条例の一部を改正しました。改正後の同条例では、仙川平和公園に「平和の像」が設置された11月30日を「三鷹市平和の日」と定め、平和文化の振興に寄与した市民(故人)を「三鷹市平和文化功労者」として顕彰することとしました。

また、平和事業の一環として国際交流を推進するため、米国ラ・カニャーダ・フリントリッジ市との姉妹都市提携に向けた準備を進めています。

☎平和人権課 ☎0422-29-9032

2026 平和カレンダー



平和の像(仙川平和公園)

- ① 2026年版「平和カレンダー」の表紙
- ② ③ 市の派遣事業で長崎市を訪問した三鷹の中学生たち
- ④ ラ・カニャーダ・フリントリッジ市のデスカンソ・ガーデンズにある日本庭園

「平和文化」をあらためて考える



三鷹市長 河村 孝

今回、三鷹市では7人の方を「平和文化功労者」(2面参照)として顕彰することにいたしました。皆さんは世界で、日本で、また三鷹市内でと活躍場所はさまざま、その内容も多様です。しかし、いずれの方々もその人生を通して「平和」に深く寄与なされたと考えています。

選考に際して、私が改めて感じたのは「平和」は最初、一人の願いから出発しますが、多くの人々の願いが重なり合って初めて生まれるもの

だということです。その意味でいえば、戦後80年を超す日本の平和には、多くの皆さんの「平和文化」への強い願いがあったのだと思います。

今回は7人から始まりました。しかし、まだまだたくさんの方々が三鷹の中にもいらっしゃいます。これからも「平和」の視点からこうした方々の功績に学び、一人ずつ丹念に光を当て、顕彰していく考えです。

YouTubeで配信中

